

2024 グッドデザイン賞受賞「学びマップ」が 大日本印刷株式会社の「助太刀書店」と初めてのコラボを実施 本を通した親子の“学びの場作り”を提案

株式会社 学研ホールディングス（東京・品川区／代表取締役社長：宮原博昭）の調査・研究機関である学研教育総合研究所は、“学研版学びの地図”「学びマップ」の協業を開始します。その第一弾として、大日本印刷株式会社（DNP）の企画展「助太刀書店～もしもこんなところに書店があったら～」でコラボします。

学研ホールディングスは、学研教育総合研究所が“学研版学びの地図”として公開している「学びマップ」を活用したコラボレーションを開始します。第一弾として、大日本印刷株式会社（DNP）が開催する企画展「助太刀書店～もしもこんなところに書店があったら～」の「住まい×書店」企画で協業いたします。学びマップとしては初のコラボレーション事例となります。

「助太刀書店」の「住まい×書店」は、マンションなどにコンセプトのある書店を提案するものです。この企画では「学びマップ」の専門的な知見を活かし、子どもの年齢や発達に合った選書のほか、展示にも仕掛けを作っています。学びマップのユーモアのあるビジュアルで、ワクワク感を高め、親子の楽しい本との出会いの場づくりに貢献します。



オフィス×書店イメージ(左)、住まい×書店イメージ(右)

■学びマップについて

学研グループは中期経営計画で掲げる Aspiration（大志）「人の可能性をどこまでも追求する会社へ」のもと、事業を展開しています。この度、人生百年時代を迎えるにあたり、人の多様な学びや成長・変化の流れを見渡すことができる、Web 版「学びマップ」を作成、2024 年 4 月に公開しました。この「学びマップ」は、ある年齢の目標やゴールを示したものではなく、その時期に多く見られる姿やその世代特有の行動、考え方をとらえ、乳幼児～小学 6 年生までを公開しています。人の成長・変化と学びの流れを可視化し、公開した公共性と、ビジュアル面において優れていると評価され、2024 年にグッドデザイン賞を受賞しました。



※発達や学びは年齢によって一定のゴールがあるわけではなく、一つの目安です。それぞれの学びのステージを見通すための「きっかけ」として、この「学びマップ」をご活用いただきたいと願っています。

※学びマップ ホームページ：<https://www.gakken.jp/kyouikusuouken/manabimap/>

■DNP より本コラボに向けたコメント

大日本印刷株式会社 出版イノベーション事業部 BLM 企画本部読書推進部 増井 絵美

「助太刀書店」では、日常にもっと本があれば暮らしがもっと豊かになる、という世界を提案しています。

「住まい×書店」の企画と「学びマップ」とのコラボレーションにより、お子さまの成長に合わせて、興味・関心に寄り添った本と出会うことができ、学びやワクワク、成長のヒントにつながる、といった”日常”を企画することができました。本展示オリジナルの本棚や仕掛けを通じて、親子の楽しい本とのふれあいが生まれることを願っています。

■学びマップ今後の展開

学研グループが目指す、すべての人が心ゆたかに生きることができる社会を実現するために、地域や社会に役立つよう、多様な事業やサービスとのコラボレーションを検討してまいります。発達段階に応じたこどもの関心の引き出し方を、保護者や、教育機関、地域の方々にも発信してまいります。中学生、高校生、成人以上の年齢における「学びマップ」の作成にも取り組んでまいります。

■企画展「助太刀書店～もしもこんなところに書店があったら～」について

会期：2025年1月31日（金）～3月28日（金） 10：00～20：00 日曜休館

会場：DNP プラザ（東京都新宿区市谷田町1-14-1 DNP 市谷田町ビル）1階

主催：大日本印刷株式会社（DNP）

協力：株式会社学研ホールディングス、株式会社ハコスコ、株式会社第一寶亭留、正和堂書店

<https://dnp-plaza.jp/>

DNP が開催する暮らしの中の様々なシーンに“書店がある”世界を体験できる企画展です。書店業以外の事業者が従来のサービスに本を組み込んで利用者の体験価値を高める「DNP 書店開業支援サービス」をもとに、オフィスやマンションなど、さまざまな場所と書店のコラボレーションを提案します。

書店活用に興味のある事業者だけでなく、生活者の方が、本とともに暮らす未来をイメージして楽しめる企画展になっています。

■学研教育総合研究所について

2005年、学研ホールディングスの前身である株式会社学習研究社創立60周年を記念して設立されました。学校現場との話し合いや、研究機関・大学研究者や文部科学省ほか、各省庁と多くの接点を持って得た貴重な知見の数々を活動の基礎にしています。毎年公開している『白書シリーズ』では、幼児から小学生、中学生、高校生を対象とした大規模なアンケート調査によって、子どもたちの生活や嗜好、学びの実態などのデータを収集。時代とともに変化する子どもたちの「いま」を伝えています。

■学研ホールディングスについて

<https://www.gakken.co.jp/>

1946年創業の教育・医療福祉関連事業を展開する持株会社。教育分野では、「学研教室」を始めとする教室・学習塾事業、幼児～大人まで幅広い学習教材の出版コンテンツ事業、教科書・保育用品など園・学校事業を、医療福祉分野では、サービス付き高齢者向け住宅事業や認知症グループホーム事業、保育園・学童などの子育て支援事業を展開。グローバル150か国以上で教育・医療福祉に関わる活動を行っています。2023年11月、新たに掲げた大志（Aspiration）「人の可能性をどこまでも追求する会社へ」の実現を目指し、子どもから学生、社会人、シニアまで、あらゆる世代の好奇心に寄り添い、すべての人の挑戦を応援する企業として、人と社会の可能性の拡大に貢献してまいります。2024年9月期売上高1855億円、連結子会社79社。東京証券取引所プライム市場上場（証券コード：9470）。

【本リリースについてのお問い合わせ先】

株式会社 学研ホールディングス 広報室

TEL：03-6431-1059 Mail：gpress9470@gakken.co.jp